

### 台湾・台南

台湾南部で歴史的な建造物が多く残され、「古都」と称される台南。この地で日本統治時代に烏山頭ダムを築き、不毛の地を穀倉地帯に変えた日本人技師、八田與一にも尊敬の念が寄せられている。豊かな田畑、広大なダム。八田の足跡をめぐり、その生涯に思いをよせた。

(前久清史)



八田與一が心血を注いだ約1.3kmの堤防。今でも地元の人たちに慕われている。

## 語り継ぐ日本人の功績

### 日台の深い関係

関西国際空港から約3時間のフライトを終え、台南国際空港へ降り立つ。日本よりも暖かく、春の訪れを感じながら、さらに海に突き出る道路が約30度急上昇がもたらした、独特の南国の空気を下ラソンに感じながら。

台南(新幹線)で台南駅に到着し、台湾の人たち向けの観光パンフレットを手にとる。昭和天皇が大正時代に建設された公園、学校などが残されており、日本との関わりが深く感じられる。車で台南市郊外にある烏山頭ダムに向かう中、車窓には緑豊かな水田、バナナやマンゴーチなどの畑が広がる。古い家々の軒先にフタバやベンチが置かれ、お年寄りや子どもたちが遊んでいる。南国情緒たっぷりの空気が漂う。



### 「八田」の名が標識に

「八田路」。ダム敷地へと向かう道に、八田の名を冠した標識があった。ガイアの晴浜知事入30は、ダムを作った八田の功績をたたえ、命を捧げた」と感謝して書いた。

同ダムは八田の設計のもと、1907年から10年の歳月を経て完成。総延長1万6000mに及ぶ用水路も整備され、干ばつや洪水により不毛の地とされていた一帯の農業生産を救済する役割を果たした。八田の功績は、語り継がれている。さらに2011年にはダムに隣接するエリアに八田與一記念公園が完成した。

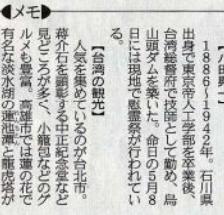
そのほか「記念公園」。かつて工事従事者の宿舎が並び、約2000人が居住していた。ただ、敷地内には八田日本人技師が暮らした木造洋風4棟が復元されている。日本から寄られた家具が揃えられ、その歴史が感じられる。

台南に歴史をもたらしただけでなく、歴史を後世に伝える「八田」が大切にされている。約1.3kmに及ぶ堤防には道路が整備され、眼下に広がる田畑が美しい散策スポットとなっている。

そのほか「記念公園」。かつて工事従事者の宿舎が並び、約2000人が居住していた。ただ、敷地内には八田日本人技師が暮らした木造洋風4棟が復元されている。日本から寄られた家具が揃えられ、その歴史が感じられる。

台南に歴史をもたらしただけでなく、歴史を後世に伝える「八田」が大切にされている。約1.3kmに及ぶ堤防には道路が整備され、眼下に広がる田畑が美しい散策スポットとなっている。

そのほか「記念公園」。かつて工事従事者の宿舎が並び、約2000人が居住していた。ただ、敷地内には八田日本人技師が暮らした木造洋風4棟が復元されている。日本から寄られた家具が揃えられ、その歴史が感じられる。



### 【八田與一】

1886(1942年)。石川県出身で東京市工芸部を卒業後、台湾警備府で技師として勤め、烏山頭ダムを築いた。命日の5月8日には現地で開催された。

【台湾の観光】  
人気を集めているのが台北市。蒋介石を顕彰する中正記念堂などを見学しながら、小籠包などのグルメも堪能。高雄市では蓮の花や有名な淡水湖の蓮花と蓮葉が定着している。問い合わせはサウンスター(06-6666333)。

ダムでもっとも重要な役割を果たしている。台南市の歴史は古く、表裏にわたって、台南のためには生涯をさげしを築きたされた。大倉が買取り、台南に日本に強い絆が生かされている。

【古都が生む熱気】  
台南でもっとも重要な役割を果たしている。台南市の歴史は古く、表裏にわたって、台南のためには生涯をさげしを築きたされた。大倉が買取り、台南に日本に強い絆が生かされている。



多種多様な出店が並び夜市。市民らの活気にあふれている。